PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

11-053068

(43) Date of publication of application: 26.02.1999

(51)Int.Cl.

G06F 1/26 G09G 1/00 G09G 5/00 G09G 5/00 H04L 29/00 // G06F 13/00

(21)Application number: 09-213301

(71)Applicant: MITSUBISHI ELECTRIC CORP

(22)Date of filing:

07.08.1997

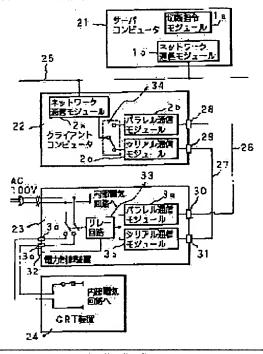
(72)Inventor: MATSUO TOMOAKI

(54) POWER CONTROL SYSTEM AND INFORMATION REPORTING SYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To remotely power OFF peripheral equipment (display unit, etc.), and to indicate the arrival of a new mail.

SOLUTION: The disconnection command outputted by a disconnection command module 1a of a server computer 21 is supplied to a network communication module 1b and then supplied to the network communication module 2a of a client computer 22 through a network cable 25. Then the disconnection command is outputted from the parallel interface 28 or serial interface 29 of the client computer 22 and supplied to a power controller 23. A relay circuit 33 of the power controller 23 cuts off the electric power supplied to a power output terminal 3c on receiving the disconnection command. An LED is provided and then a user knows the arrival of an electronic mail from its illumination.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

14.02.2001

[Date of sending the examiner's decision of

03.09.2002

rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's

decision of rejection]
[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号

特開平11-53068

(43)公開日 平成11年(1999)2月26日

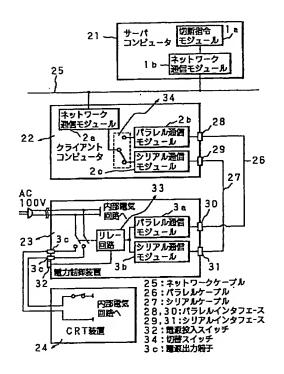
		·						
(51) Int.Cl. ⁶		酸別記号		FΙ				
G06F	1/26			G06F	1/00		334R	
G 0 9 G	1/00			G09G	1/00		w	
	5/00	5 5 0		-	5/00		5 5 0 Z	
		5 5 5					555D	
H04L	29/00			G06F	13/00		3 5 5	
			審查請求	未請求 請求	≷項の数2	OL	(全 6 頁)	最終頁に続く
(21)出願番号		特 顏平 9-213301		(71)出願人 000006013 三菱電機株式会社				
(22)出願日		平成9年(1997)8月7日		東京都千代田区丸の内二丁目2番3号				
				(72)発明者 松尾 智秋				
				兵庫県神戸市兵庫区浜山通6丁目1番2号				
					三菱	電機コ	ントロールソ	フトウエア株式
					会社内			
		•		(74)代理	人 弁理士	河野	登夫	
				1				
				1				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

(54) 【発明の名称】 電力制御システム及び情報通知システム

(57)【要約】

【課題】 周辺機器の電源を遠隔地から切断するとと及び新規メールの着信を通知するとと。

【解決手段】 サーバコンピュータ21の切断指令モジュール1aから出力された切断指令は、メネットワーク通信モジュール1bへ与えられ、ネットワークケーブル25を介してクライアントコンピュータ22のネットワーク通信モジュール2aへ与えられる。そして前記切断指令は、クライアントコンピュータ22のパラレルインタフェース28又はシリアルインタフェース29から出力されて電力制御装置23へ与えられる。電力制御装置23のリレー回路33は切断指令を受け付けたとき、電源出力端子3cへ供給している電力を切断する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 電力供給の切断を指令する切断指令を送 信する第1コンピュータと、

前記切断指令を受信して、切断信号を出力する第2コン

第2コンピュータの周辺機器へ電力を供給する供給回路 ٤.

第2コンピュータから出力される切断信号を受け付け て、前記供給回路により供給している電力を切断する切 断回路とを備えることを特徴とする電力制御システム。 10 【請求項2】 情報の通知を指令する通知指令を送信す る第1コンピュータと、

前記通知指令を受信して、通知信号を出力する第2コン ピュータと、

表示器と、

第2コンピュータから出力される通知信号を受け付け て、該通知信号に従い前記表示器を駆動する回路とを備 え、前記表示器を駆動して前記情報を表示することによ り情報を通知することを特徴とする情報通知システム。 【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、ネットワークに接 続されたサーバコンピュータから、クライアントコンピ ュータに接続してあるCRT装置等の周辺機器の電源を 切断制御する電力制御システムに関する。また、サーバ コンピュータからクライアントコンピュータの前にいる ユーザへ情報を通知する情報通知システムに関する。 [0002]

【従来の技術】消費電力の節約は、電子機器の開発テー マの一つである。特に、ユーザが使用していないにも関 30 わらず電子機器の電源を投入した状態で放置されると、 電力が無駄に消費されてしまう。通常は、ユーザが電子 機器を使用する時にその電源を投入し、使用を終えた時 に自らその電源を切断する。しかし、例えばネットワー クに接続して使用されるクライアントコンピュータ等は 電源のON/OFF及びサーバコンピュータとの接続に相応の 時間を有するので、業務開始から業務終了までの間、電 源を投入したままで使用されることが多い。そこで、こ のようなクライアントコンピュータの電源の切断を、前 記クライアントコンピュータとオンライン状態にあるサ ーバコンピュータから制御することを目的とするコンピ ュータの電源断方式が特開平5-94239 号公報において 提案されている。

【0003】図4は従来のコンピュータの電源断方式に 係るシステムの構成を示すブロック図である。図におい て、サーバコンピュータ1,2は、クライアントコンピ ュータ8,9,10とネットワーク16によって相互に接続 されている。サーバコンピュータ1には、クライアント コンピュータの電源断の指令を受け付ける受付手段3.

ム状態検知手段5、サービスを受けているクライアント コンピュータを判別する判別手段4及びクライアントコ ンピュータへ電源断要求を送信する要求送信手段6から 構成される電源断サービスプログラム7を設けてある。 【0004】一方クライアントコンピュータ8.9.10 には、電源断サービスプログラム7から与えられる電源 断要求を受け付ける電源断要求検出手段11とクライアン トコンピュータのシステム状態を調べる稼働状態検知手 段13と、予め登録されている電源の切断条件とシステム 状態とを比較する条件判定手段12と、前記切断条件に適 合したときクライアントコンピュータの電源を切断する 電源断手段14から構成される電源断プログラム15を夫々 設けてある。

2

【0005】サーバコンピュータ1はクライアントコン ピュータの電源断の指令を受け付けたとき、プログラム 状態検知手段5により稼働状態にあるサービスプログラ ムを検知し、また判別手段4により検知したサービスプ ログラムのサービスを受けているクライアントコンピュ ータを判別して、判別したクライアントコンピュータへ 20 電源断要求を送信する。クライアントコンピュータ8. 9,10が電源断要求を受信したとき、稼働状態検知手段 13により夫々のシステム状態が調べられ、検知したシス テム状態が切断条件に適合するか否かを条件判定手段12 により判別される。適合すると判別されたとき、夫々の 電源断手段14亿よってクライアントコンピュータ8, 9,10の電源が切断される。

【0006】即ち前述のシステムは、サーバコンピュー タからクライアントコンピュータへ電源断要求を与え、 電源断要求を受け付けたクライアントコンピュータのシ ステム状態が所定の切断条件を満たしている場合にその 電源を切断している。

[0007]

【発明が解決しようとする課題】ところで、クライアン トコンピュータと当然接続してある表示装置への電力供 給状態は、前記クライアントコンピュータのシステム状 態に影響を与えない。従って、その表示装置の前にユー ザが不在であるならば前記システム状態に関係なく表示 装置の電源を切断しても構わない。前述のシステムにお いて、各クライアントコンピュータに接続してある表示 40 装置の電源は前記クライアントコンピュータと連動させ てある。即ち、クライアントコンピュータのシステム状 態がその電源の切断条件を満たす場合、クライアントコ ンピュータと同時に表示装置の電源も切断されるが、切 断条件を満たさない場合には前記表示装置の電源は切断 されない。つまり、表示装置の電源のみを切断すること はできない。

【0008】一方、電子メールサービスにおいて新規メ ールが着信しているか否かを確認するには、電子メール サーバにアクセスしなければならず、そのためにユーザ 稼働状態にあるサービスプログラムを検知するプログラ 50 はクライアントコンピュータを起動し、そのクライアン 10

トコンピュータを操作することになる。新規メールの着 信を確認する都度、とのような操作を行う必要があって 煩わしいことから、この煩わしさを解消する何らかの工 夫が望まれている。

【0009】本発明は斯かる事情に鑑みてなされたもの であって、表示装置等のコンピュータの周辺機器の電源 のみを切断することができる電力制御システムの提供を 目的とする。また、電子メールサービスにおける新規メ ールの着信等を表す情報を通知することができる情報通 知システムの提供を他の目的とする。

[0010]

【課題を解決するための手段】第1発明に係る電力制御 システムは、電力供給の切断を指令する切断指令を送信 する第1コンピュータと、前記切断指令を受信して、切 断信号を出力する第2コンピュータと、第2コンピュー タの周辺機器へ電力を供給する供給回路と、第2コンピ ュータから出力される切断信号を受け付けて、前記供給 回路により供給している電力を切断する切断回路とを備 えることを特徴とする。

【0011】との電力制御システムは、第2コンピュー 20 タ(クライアントコンピュータ)の周辺機器へ供給して いる電源を、第1コンピュータ (サーバコンピュータ) から切断指令を送信することにより切断するので、遠隔 地から第2コンピュータの周辺機器の電源を切断制御す ることができる。

【0012】第2発明に係る情報通知システムは、情報 の通知を指令する通知指令を送信する第1コンピュータ と、前記通知指令を受信して、通知信号を出力する第2 コンピュータと、表示器と、第2コンピュータから出力 される通知信号を受け付けて、該通知信号に従い前記表 30 示器を駆動する回路とを備え、前記表示器を駆動して前 記情報を表示することにより情報を通知することを特徴 とする。

【0013】との情報通知システムは、第1コンピュー タ (サーバコンピュータ) から送信された通知指令を第 2コンピュータ (クライアントコンピュータ) により受 信して、表示器を駆動することによりこれを通知するの で、ユーザは能動的な操作を行わずして第1コンピュー タから情報を得ることができる。

[0014]

【発明の実施の形態】

〔実施例1〕図1は本発明に係る電力制御システムの構 成を示すブロック図である。図において21はサーバコン ピュータであって、電源の切断指令を出力する切断指令 モジュール1a及び前記切断指令を送信するネットワーク 通信モジュール1bを設けてある。ネットワーク通信モジ ュール1bは、ネットワークケーブル25を介してクライア ントコンピュータ22に設けられたネットワーク通信モジ ュール2aと接続している。

レル通信のためのパラレル通信モジュール2b及びシリア ル通信のためのシリアル通信モジュール2c並びに入力信 号を二つの出力先のいずれかに受け渡す切替スイッチ34 を設けてあって、ネットワーク通信モジュール2aにより 受信した切断指令は切替スイッチ34の入力端子へ与えら れ、パラレル通信モジュール2b又はシリアル通信モジュ ール2cのいずれかに受け渡される。パラレル通信モジュ ール2bは与えられた切替指令をパラレルインタフェース 28から送信する。またシリアル通信モジュール2cは与え られた切替指令をシリアルインタフェース29から送信す る。

【0016】一方、23は電力制御装置であって、パラレ ルインタフェース30を介したパラレル通信を行うパラレ ル通信モジュール3aを設けてある。パラレルインタフェ ース30はパラレルケーブル26によってパラレルインタフ ェース28と接続されている。パラレル通信モジュール3a は受信した切替指令をリレー回路33の制御端子へ与え る。電力制御装置23には他にシリアルインタフェース31 を介したシリアル通信を行うシリアル通信モジュール3b 及び電力の供給開始を指令する電源投入スイッチ32並び に電源出力端子3cを設けてあって、シリアルインタフェ ース31はシリアルケーブル27によってシリアルインタフ ェース29と接続されている。シリアル通信モジュール36 は与えられた切替指令をリレー回路33の制御端子へ与え る。電源投入スイッチ32はリレー回路33の制御端子と接 続してある。また電源出力端子3cには電源の切断制御対 象であるCRT装置24が接続されている。

【0017】リレー回路33の入力端子は交流電源と接続 しており、リレー回路33はその制御端子に電源投入スイ ッチ32による指令を受け付けたとき、電源出力端子3cへ 電力を供給すべくスイッチングする。また切替指令を受 け付けたとき、電源出力端子3cへ供給中の電力を切断す べくスイッチングする。

【0018】前述の如き電力制御システムにおいて、ク ライアントコンピュータ22を使用するユーザは、電源投 入スイッチ32を押下してCRT装置24の電源を投入す る。また切替スイッチ34において、パラレル通信モジュ ール2b又はシリアル通信モジュール2cのいずれを使用す るのかを選択しておく。サーバコンピュータ21の切断指 40 令モジュール1aから出力された切断指令は、メネットワ ーク通信モジュール1bへ与えられ、ネットワークケーブ ル25を介してクライアントコンピュータ22のネットワー ク通信モジュールZaへ与えられる。そして前記切断指令 は、クライアントコンピュータ22のパラレルインタフェ ース28又はシリアルインタフェース29から出力されて電 力制御装置23へ与えられる。電力制御装置23のリレー回 路33は切断指令を受け付けたとき、電源出力端子3cへ供 給している電力を切断する。これにより、CRT装置24 の電源は切断される。

【0015】クライアントコンピュータ22には他にバラ 50 【0019】 [実施例2]図2は本発明に係る情報通知

装置の構成を示すブロック図である。図において41はサ ーバコンピュータであって、電子メールを格納するメー ルボックスを有しており、電子メールの着信処理を行 う。サーバコンピュータ41には電子メールの着信を通知 するための通知指令を出力する通知指令モジュール4a及 び前記通知指令を送信するネットワーク通信モジュール 4bを設けてある。ネットワーク通信モジュール4bは、ネ ットワークケーブル25を介してクライアントコンピュー タ22に設けられたネットワーク通信モジュール2aと接続 している。

【0020】クライアントコンピュータ22には他にパラ レル通信のためのパラレル通信モジュール2b及びシリア ル通信のためのシリアル通信モジュール2c並びに入力信 号を二つの出力先のいずれかに受け渡す切替スイッチ34 を設けてある。ネットワーク通信モジュール2aは、通知 指令を受信したとき通知信号を切替スイッチ34の入力端 子へ与える。との通知信号は切替スイッチ34の状態よっ て、パラレル通信モジュール2b又はシリアル通信モジュ ール2cのいずれかに受け渡される。パラレル通信モジュ ール2bは与えられた通知信号をパラレルインタフェース 20 28から送信する。またシリアル通信モジュール2cは与え られた通知信号をシリアルインタフェース29から送信す

【0021】一方、51は情報通知装置であって、パラレ ルインタフェース52を介したパラレル通信を行うパラレ ル通信モジュール5aを設けてある。パラレルインタフェ ース52はパラレルケーブル26によってパラレルインタフ ェース28と接続されている。パラレル通信モジュール5a は与えられた通知信号をLED 駆動回路54の制御端子へ与 端子に与えられた信号に従ってLED 55の発光を駆動す る。情報通知装置51には他にシリアルインタフェース53 を介したシリアル通信を行うシリアル通信モジュールSb 及びLED の発光状態をリセットする指令を与えるリセッ トスイッチ56を設けてあって、シリアルインタフェース 53はシリアルケーブル27によってシリアルインタフェー ス29と接続されている。シリアル通信モジュール5%は与 えられた通知信号をLED 駆動回路54の制御端子へ与え る。リセットスイッチ56はLED 駆動回路54の制御端子と 接続してある。

【0022】前述の如き情報通知装置において、クライ アントコンピュータ22を使用するユーザは、クライアン トコンピュータ22を使用することをサーバコンピュータ 41に予め登録しておく。また、リセットスイッチ56を押 下してLED の発光状態をリセットしておく。サーバコン ピュータ41に前記ユーザ宛の電子メールが着信したと き、通知指令が通知指令モジュール4aからネットワーク 通信モジュール46へ与えられ、さらにネットワークケー ブル25を介してクライアントコンピュータ22のネットワ ーク通信モジュール2aへ与えられる。そして前記通知信 50 号は、クライアントコンピュータ22のパラレルインタフ ェース28又はシリアルインタフェース29から出力されて 情報通知装置51へ与えられる。情報通知装置51のLED 駆 動回路54は通知信号を受け付けたとき、前記通知信号に 従ってLED 55の発光を駆動する。具体的には、図中の如 くAからHまで8個のLEDを設けた場合、夫々の発光及 び非発光との組み合わせにより255 通りの発光状態、即 ち情報を表すことができる。このような発光状態に基づ き、ユーザは電子メールの着信を察知する。

【0023】なお前述の情報通知システムにおいて、通 10 知信号は電子メールの着信に限らず、例えば業務終了時 等に全システムの電源切断を行う際にこれを予告する信 号であっても構わない。

【0024】 (実施例3) 図3は本発明に係る電力制御 システムの他の構成を示すブロック図である。図におい て61及び62は夫々プリンタ及び外部記憶装置であって、 その電源コードはいずれも電源出力端子3cに接続されて いる。他の図1と同一の構成要素については同符号を付 して説明を省略する。

【0025】前述の如き電力制御システムにおいて、ク ライアントコンピュータ22を使用するユーザは、電源投 入スイッチ32を押下してCRT装置24及びプリンタ61並 びに外部記憶装置62の電源を投入する。また切替スイッ チ34において、パラレル通信モジュール2b又はシリアル 通信モジュール2cのいずれを使用するのかを選択してお く。サーバコンピュータ21の切断指令モジュール1aから 出力された切断指令は、メネットワーク通信モジュール 1bへ与えられ、ネットワークケーブル25を介してクライ アントコンピュータ22のネットワーク通信モジュール2a える。LED 駆動回路 54はLED 55と接続してあって、制御 30 へ与えられる。そして前記切断指令は、クライアントコ ンピュータ22のパラレルインタフェース28又はシリアル インタフェース29から出力されて電力制御装置23へ与え られる。電力制御装置23のリレー回路33は切断指令を受 け付けたとき、電源出力端子3cへ供給している電力を切 断する。即ちこれにより、CRT装置24及びプリンタ61 並びに外部記憶装置62の電源は切断される。

[0026]

【発明の効果】以上の如き第1発明の電源制御システム によっては、第2コンピュータの周辺機器へ供給されて 40 いる電力を第1コンピュータから切断することから、遠 隔地にある周辺機器への供給電力をとまめに切断制御し て、消費電力の削減を図ることができる。

【0027】また、第2発明の情報通知システムによっ ては、第1コンピュータから送信された通知信号を第2 コンピュータが受信し、そのユーザへこれを通知するの で、ユーザは能動的な操作を行わずして情報を得ること ができる。例えば電子メールサービスにおいて、新規メ ールの着信を確認するために必要な所定の操作から解放 される。

【図面の簡単な説明】

7

【図1】 本発明に係る電力制御システムの構成を示す ブロック図である。

【図2】 本発明に係る情報通知装置の構成を示すブロック図である。

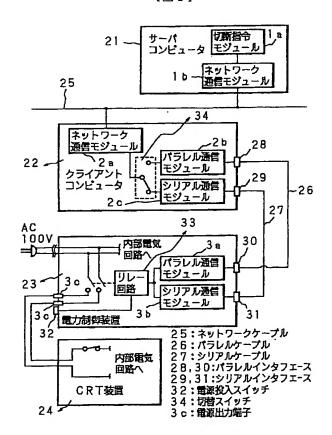
【図3】 本発明に係る電力制御システムの他の構成を示すブロック図である。

【図4】 従来のコンピュータの電源断方式に係るシス*

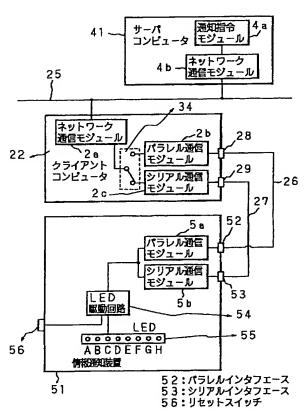
* テムの構成を示すブロック図である。 【符号の説明】

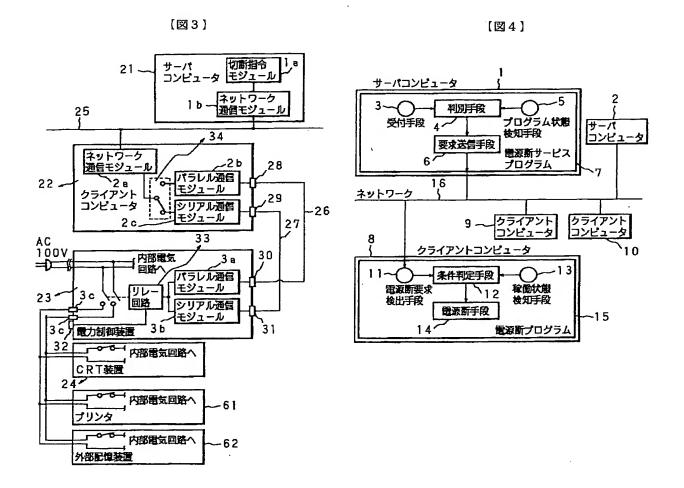
 1a 切断指令モジュール、1b,2a ネットワーク通信モジュール、32 電源投入スイッチ、33 リレー回路、3c 電源出力端子、4a 通知指令モジュール、54LED 駆動回路、55 LED、56 リセットスイッチ。

【図1】



[図2]





フロントページの続き

(51)Int.Cl.⁵
// G06F 13/00

識別記号

355

FΙ

H04L 13/00

Т